

### 4-7 国立公園における人と自然が共生した地域づくりの事例

●各地の国立公園において、多様な主体の協働・参画による地域づくりが進んでいる。

資料4-7

| 公園名<br>(地域)  | 協働・参画による地域づくりの概要   |
|--------------|--|
| ① 阿寒<br>(川湯) | <ul style="list-style-type: none"> <li>各主体によって展開されている地域活動を有機的につなげ、魅力ある地域づくりを目指す（まちづくりと景観づくり）。</li> <li>地域内の自然資源及び景観資源、利用実態等の把握を行い、公園の保護と利用、景観管理の方策を検討。</li> <li>地域住民や関係団体が主体となる地域管理体制の構築について検討。</li> </ul>   |
| ② 尾瀬         | <ul style="list-style-type: none"> <li>わが国を代表する景観と学術的にも貴重な生態系を有し、「自然保護の原点」である尾瀬を、地域をはじめ尾瀬を愛する人みんなで保護しながら、豊かな自然体験を享受できるようにすることを目指す（尾瀬ビジョン基本理念）。</li> <li>今後の尾瀬の保護と利用のあり方を取りまとめた「尾瀬ビジョン」の進行促進、進行管理及び実現の観点から尾瀬国立公園協議会を設立。</li> <li>多様な地域関係者の協働により、生態系の情報の把握、野生動物対策、適正利用や環境教育・エコツーリズムの推進、管理運営体制の確立等に向けた取組を実施。</li> </ul> |
| ③ 白山         | <ul style="list-style-type: none"> <li>白山に関わる自然、景観、文化を保全するとともに持続的な地域振興を実現し、美しい白山と元気な白山を守り育て後世に受け継いでいくことを目指す。</li> <li>様々な関係者が地域や立場を超えて連携・協働し、地域の魅力や価値を再確認し、保全しながら活用し、後世へ受け継いでいく観点から環白山保護利用管理協会及び地域連絡会を設立。</li> <li>外来植物の除去などの環境保全活動、地域の魅力探イベントの開催、エコツアーの支援、白山グッズの作成・販売等を実施。</li> </ul>                               |
| ④ 西海<br>(五島) | <ul style="list-style-type: none"> <li>九州自然歩道を利用者のみならず地域にも愛される道として再生させ、地域との協働による持続可能な管理運営体制を構築すべく、試行的な取組を実施。</li> <li>西海国立公園の資源、環境施設を活用して、地域づくりに活かしていく持続的な仕組みを考え、具体的な取組の芽生えを誘発するため、既存の地域づくり活動団体の中からキーパーソンに集まってもらい、ワークショップ手法による検討会を開催するとともに、参加者企画による試行イベントを開催し、具体的な方策と効果を検討。</li> </ul>                               |

